

花爛漫

訓自
英知
校鍛
錬錬



宇城市立三角中学校
学校新聞
令和5年2月10日
編集代表
校長 橋口 京輔

三角ホームページのQRコードはこちら。

「夢」実現のために大切なこととは？

～校長室より～

二月一日に二年生の立志式を行いました。高野山に登り、山頂から自分の思い(決意表明)を大声で発表しました。年中行事の一つとしてすっかり定着した立志式ですが、その由来は「昔の武家社会で行われていた元服にちなんで、数え年の十五歳を祝う行事として昭和四十年代ごろから新たに設定されてきた」そうです。子どもから大人の世に入ると区切り目でもありません。心も体も最も成長するときで、法律でも自分の責任を持たなければならぬとされていきます。したがって、この時期に志を立て、自覚する節目とすることには意義深いものがあります。

二月一日に二年生の立志式を行いました。高野山に登り、山頂から自分の思い(決意表明)を大声で発表しました。年中行事の一つとしてすっかり定着した立志式ですが、その由来は「昔の武家社会で行われていた元服にちなんで、数え年の十五歳を祝う行事として昭和四十年代ごろから新たに設定されてきた」そうです。子どもから大人の世に入ると区切り目でもありません。心も体も最も成長するときで、法律でも自分の責任を持たなければならぬとされていきます。したがって、この時期に志を立て、自覚する節目とすることには意義深いものがあります。

高野山から『立志の誓い』を叫ぶ！～二年生立志式～

幕末の志士の一人である橋本佐内は小さい頃、自分のことを、「何をしてもおろそかで、注意が行き届かず、しかも弱々しくてぬるい性格であり、全く進歩がない。このままでは国や藩のために役に



立つ人間にはなれない。」と客観的に分析していました。そして、そのよくな自分を深く恥じ、立派な大人になるための心得として、十五歳の時に「啓発録」を書き上げています。この「啓発録」には、以下の五つの項目が記されています。

「去稚心」…子どもっぽいものが甘えをなくわがままや甘えをなく自分で責任をとること。

「振気」…負けん気を振り起す。自分の弱い心に勝つこと。

「立志」…自分の進むべき目標をたてること。

「勉学」…学とは習うこと。勉とはたゆまず努力すること。

「扱交友」…我があやまちを正してくれるような真の友を持つこと。

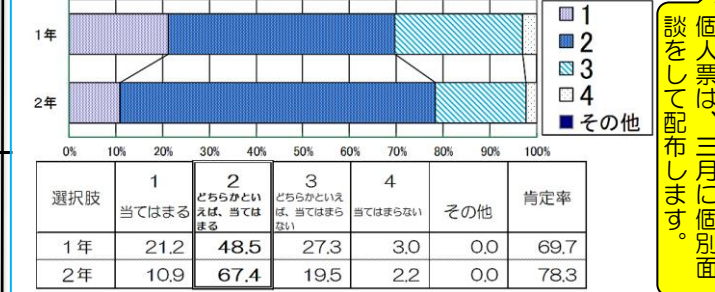
左内は、十五歳という人生の節目に立てたこの誓いを守り、短い人生ながらも素晴らしい人材として、教育や政治に大きな成果を残しました。これら五つの項目は、現代の私たちにもそのまま当てはまるものであり、私たちの気持ちを持ち立



課題克服に取り組んでいます！

～熊本県学力調査の結果から、学習状況の課題について分析しました～

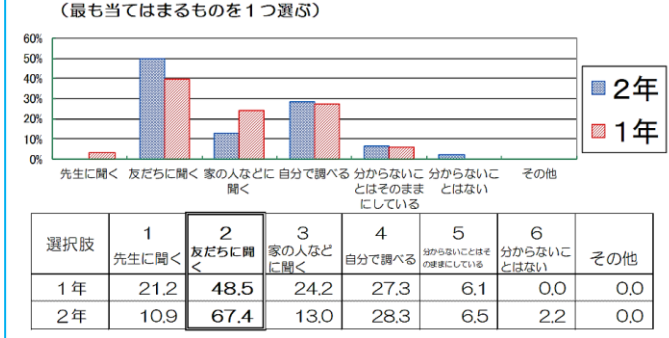
①授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいると思いますか。



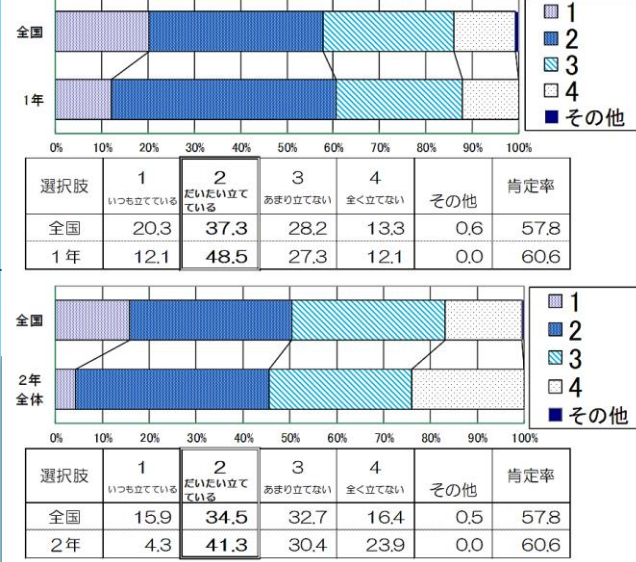
個人票は、三月に個別面談をして配布します。

	学校の現状 (5月)	校内目標値	今回の結果
①自分で考え自分から取り組む	64.6%	75.0%	74.0%
②家で自分で計画を立てて勉強	37.5%	60.0%	53.1%
③分からないことをそのままにしている割合	14.6%	10.0%	6.3%

③家で学校からの課題で分からないことがあったとき、どのようにしていますか。(最も当てはまるものを1つ選ぶ)



②勉強するときは、自分で計画を立てていますか。



左の①～③は、県教委から示された本県の子供たちの課題が、取組の結果どのように改善されたかを示したものです。取組の成果が見えてきました。

部活動新チームの表彰 おめでとう！

野球部：宇土市軟式野球連盟会長杯大会 3位
宇城市軟式野球連盟会長杯中学生大会 優勝
女子バドミントン部：宇城中学生バドミントン選手権大会 準優勝
☆中体連に向けて、各部しっかり力を付けよう！